

<霊的備え>

主のおしえは完全で たましいを生き返らせ 主の証しは確かで 浅はかな者を賢くする。
主の戒めは真っ直ぐで 人の心を喜ばせ 主の仰せは清らかで、人の目を明るくする。
(詩篇 19:7-8)

<理解の手引き>

ここには、ノアの歴史と洪水物語が記されています。この洪水物語は、聖書以外の文書にも記されており、その代表的なものが「ギルガメシュ叙事詩」です。これは、1853年に、アッシリア帝国の首都ニネベのアッシュルバニパル王の図書館から発掘されたものです。この発見はキリスト教界にも大きな波紋を投げかけました。

これによって、ある人々は、聖書の洪水物語はメソポタミヤの神話に基づいたものであると主張しました。しかし、ある人々は、世界各地に洪水物語があるということは、何らかの共通の記憶から派生したもので、その出来事が実際にあったことの証拠であると考えています。

もちろん、私達キリスト者は、この洪水物語が実際にあった歴史的イベントとして信じています。

<考えてみよう>

(観察) 神はノアに、どのような事を命じましたか？

.....
.....
.....

(解釈) 神は何故、そのようなことを命じられたのでしょうか？

.....
.....
.....

(適用) 神のご命令に対するノアの態度から、信仰について何を学ぶ事ができますか？

.....
.....
.....

<心に残ったみことばや気づき>

.....
.....
.....

<今日の祈り> (教えられたことを短い祈りで表す)

.....
.....
.....